



令和8年度
学校組合立牧之原小学校
学校だより



重点目標 わたしも みんなも 大切にする子 【校長 田中正信】

<地域の皆様ありがとうございます！>

先日(5月7日)、地区の皆様で構成される『牧之原教育後援会』に出席させていただきました。教育後援会会長大崎様から「協力平の名のもと、子供たちのためにできる限りの支援をすることが本会の存在意義である」という力強い言葉と、令和10年度の小中一貫校のスタートも見据えてくださっている皆様のあたたかな気持ちに、胸が熱くなりました。

この牧之原台地に住む子供たちのためにと注がれる多大なるご支援、そして二年後に迫った一貫校に対する大きな期待と希望が込められていることに感謝しかありません。本当にありがとうございます。

私は毎朝、登校してくる小中学生に声掛けをしています。登校してくる小中学生が楽しそうに語らう姿や、張り裂けんばかりの大きな声であいさつをしてくれる小学生や、自転車から降りて丁寧に挨拶をしてくれる中学生の清々しさに、私は日々元気をもらっています。

これからも、このステキな光景が続くこと、この学校で育った子供たちが、地元を離れてもまた故郷や人を懐かしく思い続けること、そしていつしかまたこの故郷に住むようになること、そんなことを日々の子供たちの姿と先日の後援会から感じました。

今後も、子供たちのために保護者、地域の皆様、そして我々職員も一緒になって力を合わせていきたいと思っています。

どうぞ、よろしくお願いいたします。



<中学生職場体験へ!>



5月12日(火)から13日(水)の二日間、「牧之原中学生職業体験」として中学2年生の3名(太田さん、鈴木さん、三浦さん)が小学校に体験に来ました。

3人とも『先輩として憧れる中学生』を目指し、各クラスの授業支援に入って視線を合わせながら丁寧に教えてくれたり、休み時には、小学生に囲まれて運動場に行って遊んだり、憧れる・頼られる姿として二日間を過ごしていました。

<4年生：社会科見学へ>

5月11日(月)、4年生は社会科の学習の一環として、笠名地区にある環境保全センターに見学に行きました。自分たちが出したゴミがどのように処分されていくのか学び、炉の様子を実際に覗くなど貴重な体験ができました。



<低学年：歩行交通教室>

5月11日(月)、1・2年生は歩行交通教室にて、安全な道路の歩き方について学びました。実際に学校付近の横断歩道を渡り、車がしっかりと停止していることを確認して渡ることの大切さなどを学びました。

